かわりつつある学校の働き方

未来の東京を担う子供たちの成長を導くには、教育の質を高めることが重要です。

東京都教育委員会では、**教員が子供たちと向き合う**時間を十分に確保できるよう、

そして、**誇りとやりがい**をもって**生き生きと働く**ことができるよう、「**働き方改革**」を進めています！

東京都教育委員会の取組方針

東京都教育委員会の取組方針

- 学校・教員が担うべき業務の精査
- 役割分担の見直しと外部人材の活用
- 負担軽減・業務の効率化
- 働く環境の改善
- 意識改革・風土改革

（「学校における働き方改革の推進に向けた実行プログラム」（令和６年３月策定）より）

実行プログラムの詳細はこちら

働き方改革全体像

・外部人材の配置拡充
・部活動改革の推進
・TEPRO・民間事業者等との連携

Ⅰ　学校・教員が担うべき業務の精査

業務をスリム化

・教職員の意識改革
・各学校等の自律的な取組の促進
・保護者・地域等との認識の共有

Ⅱ　役割分担の見直しと外部人材の活用

他者と連携・協働

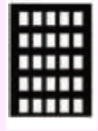
Ⅴ　意識改革・風土改革

マインドセットを変革

各学校
（管理職・各教員）

授業等の準備 → 授業 児童・生徒指導 → 学校行事 部活動等 → 校務 研修 → 保護者・地域対応等

都教育委員会　**区市町村教育委員会**



各々が連携して主体的に改革を推進

仕事を楽に

Ⅲ　負担軽減・業務の効率化

・人員体制の強化
・指導業務の改善
・事務の見直し・縮減、校務の改善
・DXの推進

Ⅳ　働く環境の改善

職場の魅力をアップ

・処遇の改善の検討
・教員が働きやすい職場づくり
・教員の成長を支える仕組みづくり

長時間勤務の改善　子供たちと向き合う時間等の確保　ライフ・ワーク・バランスの推進

教員の心身の健康の保持　教職への誇り・やりがいの確保

教育の質の維持・向上

次代を担う子供たちの豊かな学びと健やかな成長を実現

役割分担の見直しと外部人材の活用

- **エデュケーション・アシスタントの配置** 小学校

  第１学年から第３学年を対象に、副担任相当の業務を担うスタッフを配置し、児童対応などで教員をサポート

活用事例

- ○ 学習・生活指導の補助（学習・給食等の指導補助、教材準備など）
- ○ 子供からの相談対応や登下校時の見守り
- ○ 学年・学級経営の補助（連絡文書作成補助。提出物集約など）
- ○その他（学校行事の運営補助など）

担任と共に児童を支援

担任からの声

複数の目で子供たちを見ることで、学習が充実し、担任の安心感にもつながる

保護者からの声

まだ、低学年なので、新しい生活に慣れるために、担任だけでなくアシスタントの先生がいると心強い

登下校の見守り

役割分担の見直しと外部人材の活用

・スクール・サポート・スタッフの配置

小・中学校

学習プリントの印刷など、教員の授業準備等をサポートするスタッフを配置し、教員の負担軽減に向けた取組を推進

現場はこう変わった！

- 教材研究や授業準備に充てる時間が増えた！
- 教材や授業の質を向上させることができた！
- 児童・生徒に向き合う時間を増やすことができた！
- 退勤時間が早くなり、残業時間を減らせた！

役割分担の見直しと外部人材の活用

- ## 社会の力活用事業　小学校

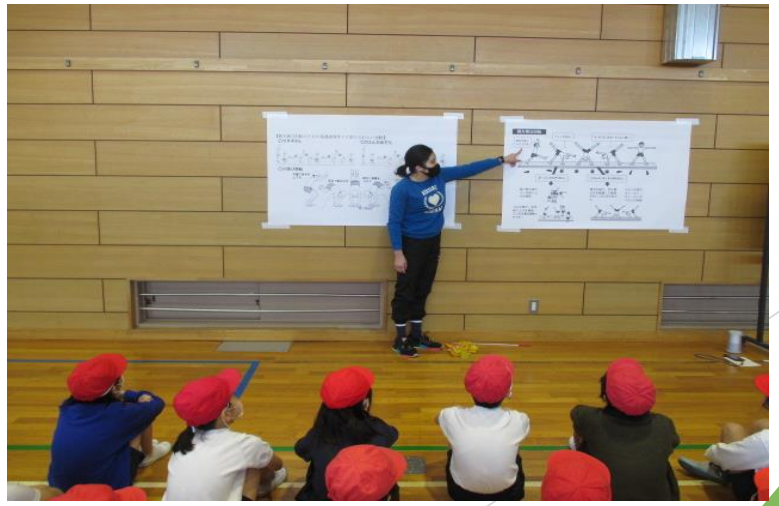
教員の負担を軽減するとともに児童の学びの充実を図るため、外国語活動や体育の授業等において専門性の高い外部人材が授業を実施

活用事例

○ 客室乗務員や通訳などの外部人材による外国語活動の授業

○ 元オリンピック選手やスポーツの全国大会で活躍した外部人材による体育の授業

体育の授業で活躍する外部人材



役割分担の見直しと外部人材の活用

- 部活動改革（R5~R7改革推進期間） 中学校

令和７年度末までに都内全ての公立中学校等で地域や学校の実態に応じて、地域連携・地域移行の取組を実施

詳しくはこちら

役割分担の見直しと外部人材の活用

・部活動指導員の配置　中学校・高校・特支

部活動の負担を軽減するために、専門的な技術を持つ指導者を部活動指導員として配置する制度。実技指導、大会・合宿等の引率、指導計画作成など、様々な面の業務を担当し、教員の負担を軽減します。

現場はこう変わった！

- 知識・経験のない分野だったので、精神的負担が軽減された！
- 専門の指導員から学べるため、生徒の成績・技術向上につながった！

役割分担の見直しと外部人材の活用

- （公財）東京都教育支援機構との連携
  〔略称：TEPRO（ティープロ）〕

  TEPROは、東京都教育委員会が令和元年７月に設立した、
  都内公立学校を多角的に支援する全国初の団体です。
  学校を支援する多様な事業を通じて、教員の働き方改革と
  教育の質の向上を推進しています。

「TEPROは先生を応援します！
～学校を多角的に支援するTEPROの取組～」
ブースにてTEPROの事業内容等の詳細を
ご紹介します。
ぜひお越しください。

公益財団法人
東京都教育支援機構
TEPRO
Tokyo Education Promotion and Support Organization

TERPROのホーム
ページはこちら

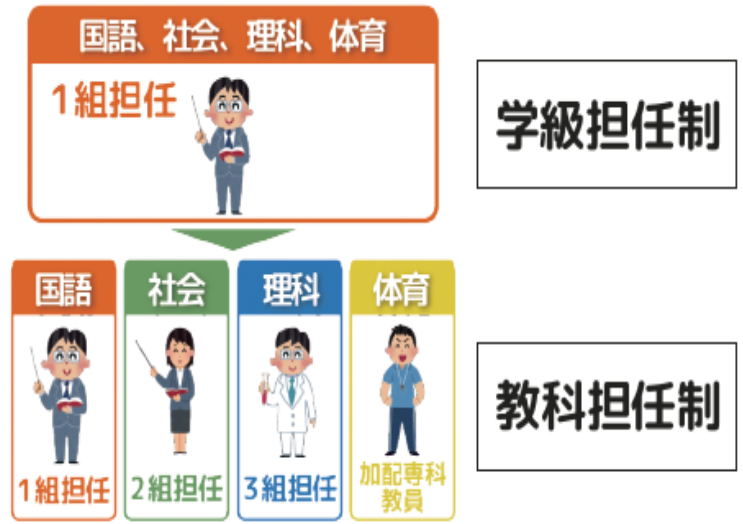
かわりつつある学校の働き方

負担軽減・業務の効率化

- **教科担任制の推進** 小学校

一人の教員が多くの授業を担当する学級担任制から各教員が教科を分担して授業を行う教科担任制の仕組みへ転換することで、専門性の高い教科指導や複数の教員による多面的・多角的な児童理解、教員の負担軽減を推進しています。

教科担任制のイメージ（一例）



教科担任制のメリット

- 同じ授業を複数回実施することなどによる「授業の質の向上」
- 学級での課題などを学年全体で取り組む「組織的な対応」
- 授業準備等の負担軽減による「働き方改革の推進」

教科担任制に対する現場の先生からの声はこちら

かわりつつある学校の働き方

負担軽減・業務の効率化

- **DXの推進**

〇統合型校務支援システム

児童生徒の学籍情報・出欠・
成績・保健情報の一元管理、
指導要録・調査書・時間割作成など

〇定期考査採点・分析システム

定期考査や小テストの採点業務の
効率化、採点結果の集計分析など

**〇保護者コミュニケーション
システム**

保護者からの児童・生徒の欠席連
絡や保護者への便り配信を電子化

現場はこう変わった！（統合型校務支援システム）

・事務作業の時間が削減され、教材研究の時間が確保できた！

・成績や指導要録データが蓄積されるので、細やかな指導が可能になった！

【都立学校に導入したシステム例】

「TOKYOスマート・スクール・プロジェクト」ブースもぜひご覧ください。

働く環境の改善

- **新規採用教員メンター** 小学校

　同じ学校の同世代の先輩職員等がメンターとなり、日常的な声かけや様々な相談を通じて新規採用教員をサポートします。
　新規採用教員の気持ちや悩みを理解し、寄り添える方がメンターになるので、仕事をする中で迷うことや不安に思うことを気軽に相談できます。

- **教職員のためのコミュニケーションガイドブック** 小･中学校、高校、特支

　若手教員5,280人のアンケートと専門家の知見を基に、職場内でのコミュニケーションの手引きを作成し、全教職員へ提供しています。

ガイドブックの詳細はこちらもご覧ください。

かわりつつある学校の働き方

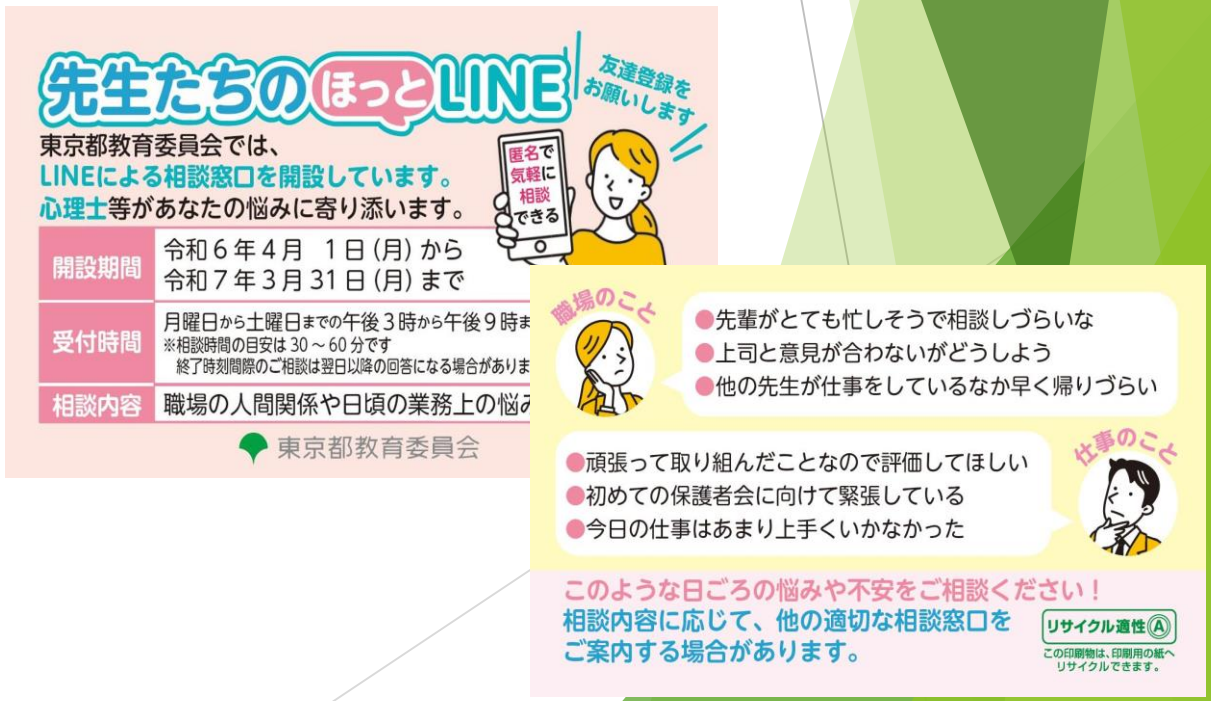
働く環境の改善

- **教職員アウトリーチ型相談事業** 小･中学校、高校、特支

　臨床心理士等が、都内公立学校を訪問し、教職員と面談を行うアウトリーチ型相談事業を実施しています。
　面談では、仕事のことやプライベートのことなど、何でも相談することができます。

- **教員相談窓口** 小･中学校、高校、特支
（先生たちのほっとLINE）

　SNS（LINE)を活用した相談窓口を開設し、教職員が職場の人間関係や日頃の業務上の悩み等の多様な悩みについて、相談員に気軽に相談することができます。



働く環境の改善

・職員室の環境改善

教職員同士のコミュニケーションの円滑化や校務運営の効率化を図るため、机などの更新を図りつつ、職員室のレイアウトや動線を工夫するなど、機能性が高く働きやすい職場整備を進めています。

【都立三鷹中等教育学校の例】

かわりつつある学校の働き方

働く環境の改善

- 職員室の環境改善

【都立三鷹中等教育学校の例】

かわりつつある学校の働き方

働く環境の改善

- 職員室の環境改善

【都立三鷹中等教育学校の例】